

# Xperia 1 VI SO-51Eについて

Xperia 1 VI SO-51E（以降はXperia 1 VIと表記）は、NTTドコモのAndroidスマートフォンです。NTTドコモの5G通信規格に対応しており、優れたカメラやオーディオ機能を搭載しています。



## 各部名称を覚える



1 ヘッドセット接続端子	7 スピーカー	13 シャッターキー
2 セカンドマイク	8 nanoSIMカード/ microSDカード挿入口	14 フラッシュ/フライトライト
3 フロントカメラ	9 送話口/マイク	15 サードマイク
4 受話口/スピーカー	10 USB Type-C接続端子	16 メインカメラ
5 近接/照度センサー	11 音量キー/ズームキー	17 Nマーク
6 ディスプレイ (タッチスクリーン)	12 電源キー/指紋センサー	18 ワイヤレス充電位置

## Xperia 1 VIの特徴

### ●トリプルレンズカメラ

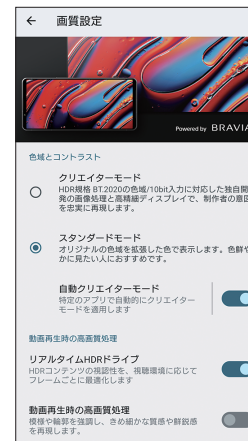
**超広角レンズ**  
風景などをより広く撮影することができます。  
16mm、約1200万画素 / F値2.2。

**広角レンズ**  
スナップショットや暗い場所でもきれいに撮影できます。  
24mm、約1200万画素 / F値1.9。

**望遠レンズ**  
可変式レンズで遠くの被写体を鮮明に撮影できます。  
85mm-170mm、約1200万画素 / F値2.3-3.5。

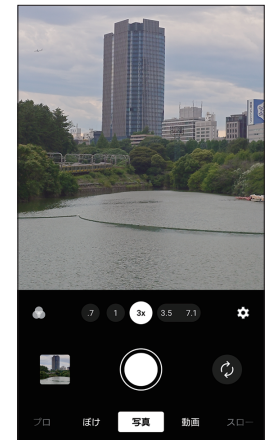


### ●高画質なディスプレイ



クリエイターモードやリアルタイムHDRドライブ機能などにより、コンテンツをはっきりとした映像で表示します。初期状態で有効になっています。

### ●「カメラ」アプリ



これまでの「Photo Pro」「Video Pro」などが「カメラ」アプリとして統合され、「α」ゆずりの機能がより使いやすくなりました。

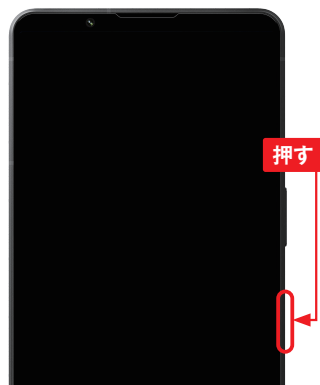
# 電源のオン・オフと ロックの解除

電源の状態には、オン、オフ、スリープモードの3種類があります。また、一定時間操作しないしていると、自動でスリープモードに移行します。



## 1 ロックを解除する

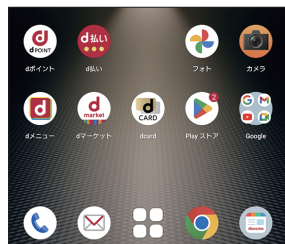
- ① スリープモードで電源キーを押します。



- ② ロック画面が表示されるので、画面を上方向にスワイプ (P.13参照) します。



- ③ ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。再度、電源キーを押すと、スリープモードになります。



## MEMO ロック画面とアンビエント表示

Xperia 1 VIIには、スリープモードでの画面に時刻などの情報を表示する「アンビエント表示」機能があります。ロック画面と似ていますが、スリープモードのため手順②の操作を行ってもロックは解除されません。この場合は電源キーを押して、ロック画面を表示してから手順②の操作を行ってください。

## 電源を切る

- ① 電源が入っている状態で、電源キーと音量キーの上を同時に押します。



- ② [電源を切る] をタップ (P.13参照) すると、完全に電源がオフになります。



- ③ 電源をオンにするには、電源キーをXperia 1 VIが振動するまで押します。



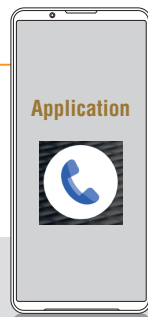
## MEMO ロック画面からのカメラの起動

ロック画面から直接カメラを起動するには、ロック画面で📷をロングタッチ (P.13参照) します。



# 伝言メモを利用する

Xperia 1 VIでは、電話に 응답できないときに本体に伝言を記録する「伝言メモ」を利用できます。有料サービスである留守番電話サービスとは異なり、無料で利用できます。



## 伝言メモを設定する

1 P.44手順①を参考に「電話」アプリを起動して、画面右上の「設定」をタップし、[設定]をタップします。



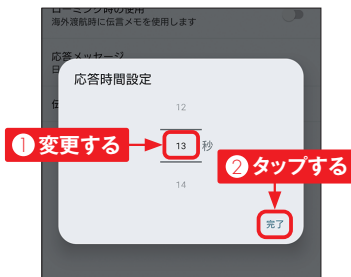
2 「設定」画面で「通話アカウント」→設定するSIM（ここでは[docomo]）→[伝言メモ]→[OK]の順にタップします。




3 「伝言メモ」画面で「伝言メモ」をタップし、[オン]に切り替えます。[応答時間設定]→[OK]の順にタップします。



4 応答時間をドラッグして変更し、[完了]をタップします。有料の「留守番電話サービス」を契約している場合は、その呼び出し時間（契約時15秒）より短く設定する必要があります。

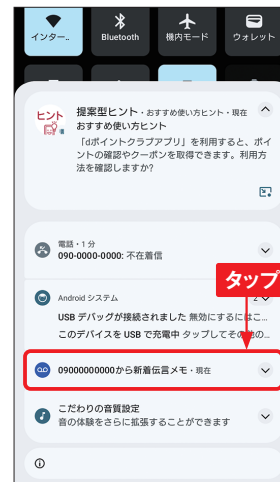


## 伝言メモを再生する

1 伝言メモがあると、ステータスバーに伝言メモの通知が表示されます。ステータスバーを下方方向にドラッグします。



2 通知パネルが表示されるので、伝言メモの通知をタップします。



3 「伝言メモリスト」画面で聞きたい伝言メモをタップすると、伝言メモが再生されます。



4 伝言メモを削除するには、ロングタッチして「削除」をタップします。

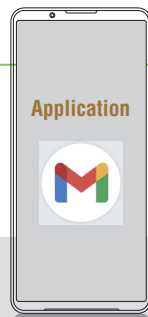


### MEMO 留守番電話サービス

有料の「留守番電話サービス」は、端末の電源が切れていたり通話圏外であったりしても、留守番電話を受けられます。ただし、留守電メッセージを確認するには「1417」に電話をかける必要があります。

# Gmailを利用する

本体にGoogleアカウントを登録しておけば（Sec.12参照）、すぐにGmailを利用することができます。パソコンでラベルや振分け設定を行うことで、より便利に利用できます。

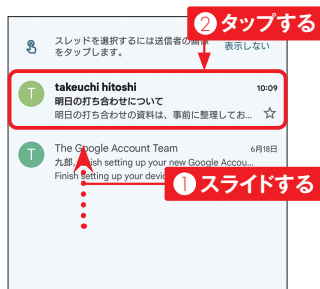


## 受信したメールを閲覧する

- ① ホーム画面で [Google] をタップし、[Gmail] をタップします。「Gmailの新機能」画面が表示された場合は、[OK] → [GMAILに移動] → [許可] → [OK] の順にタップします。



- ② 「受信トレイ」画面が表示されます。画面を上方向にスライドして、読みたいメールをタップします。



- ③ メール の 差出人やメール受信日時、メール内容が表示されます。画面左上の←をタップすると、受信トレイに戻ります。なお、←をタップすると、返信することもできます。



## MEMO Googleアカウントの設定

Gmailを使用する前に、Sec.12の方法であらかじめ本体に自分のGoogleアカウントを設定しましょう。パソコンなどですでにGmailを使用している場合は、受信トレイの内容がそのままXperia 1 VIでも表示されます。

## ✖ メールを送信する

- ① P.88を参考に [受信トレイ] または [メイン] などの画面を表示して、[作成] をタップします。



- ② メール の 「作成」画面が表示されます。「宛先」をタップして、メールアドレスを入力します。「ドコモ電話帳」アプリ内の連絡先であれば、表示される候補をタップします。

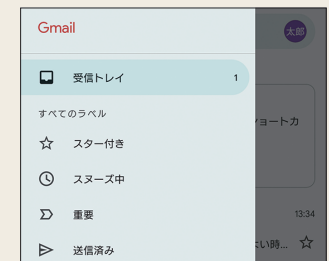


- ③ 件名とメールの内容を入力し、▶をタップすると、メールが送信されます。



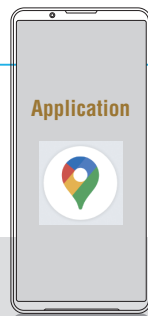
## MEMO メニューの表示

[Gmail] の画面で≡をタップすると、メニューが表示されます。メニューでは、ラベルを表示したり、送信済みメールを表示したりできます。なお、ラベルの作成や振分け設定は、パソコンのWebブラウザで「<https://mail.google.com/>」にアクセスして行います。



# Googleマップを 使いこなす

Googleマップを利用すれば、自分の今いる場所や、現在地から目的地までの道順を地図上に表示できます。なお、Googleマップのバージョンによっては、本書と表示内容が異なる場合があります。

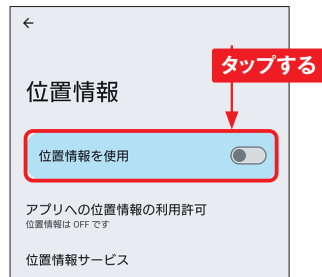


## 「マップ」アプリを利用する準備を行う

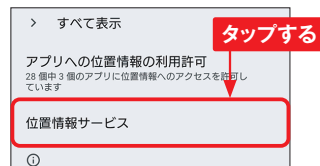
- ① P.18を参考に「設定」アプリを起動して、[位置情報] をタップします。



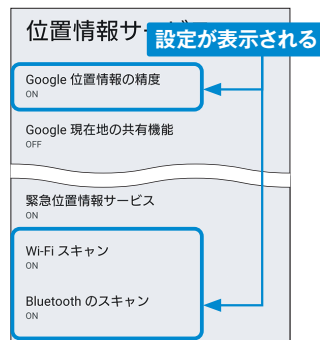
- ② [位置情報を使用] が  の場合はタップします。位置情報についての同意画面が表示されたら、[同意する] をタップします。



- ③  に切り替わったら、[位置情報サービス] をタップします。



- ④ 「Google位置情報の精度」「Wi-Fiスキャン」「Bluetoothのスクラン」の設定がONになっていると位置情報の精度が高まります。その分バッテリーを消費するので、タップして設定を変更することもできます。



## 現在地を表示する

- ① ホーム画面で [Google] → [マップ] とタップします。



- ② 「マップ」アプリが起動します。📍をタップします。



- ③ 初回はアクセス許可の画面が表示されるので、[正確] をタップし、[アプリの使用時のみ] をタップします。

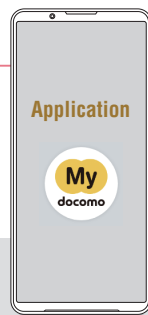


- ④ 現在地が表示されます。地図の拡大はピンチアウト、縮小はピンチインで行います。スクロールすると表示位置を移動できます。



# My docomoを 利用する

「My docomo」アプリでは、契約内容の確認・変更などのサービスが利用できます。利用の際には、dアカウントのパスワードやネットワーク暗証番号（P.38参照）が必要です。



## 5 契約情報を確認・変更する

1 ホーム画面で [My docomo] をタップします。表示されていない場合は、P.124を参考にアップデートを行います。インストールやアップデート、各種許可の画面が表示されたら、画面の指示に従って設定します。



2 [規約に同意して利用を開始] をタップします。



3 [dアカウントでログイン] をタップします。確認画面が表示されたら [OK] をタップします。



4 dアカウントのIDを入力し、[次へ] をタップします。



5 パスワードを入力して、[ログイン] をタップします。



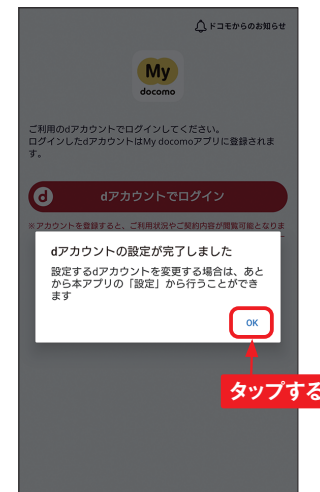
6 2段階認証用のセキュリティコードが送られてくるので、入力して [次へ] をタップします。



7 [ログイン] をタップします。

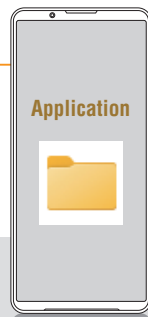


8 確認画面で [OK] をタップすると、dアカウントの設定が完了します。[OK] → [OK] とをタップして進めます。



# パソコンから音楽・写真・動画を取り込む

Xperia 1 VIIはUSB Type-Cケーブルでパソコンと接続して、本体メモリやmicroSDカードに各種ファイルを転送することができます。お気に入りの音楽や写真、動画を取り込みましょう。



## パソコンとXperia 1 VIを接続する

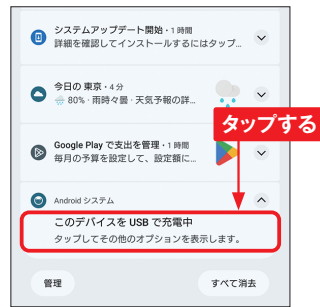
1 パソコンとXperia 1 VIをUSB Type-Cケーブルで接続します。パソコンでドライバーソフトのインストール画面が表示された場合はインストール完了まで待ちます。Xperia 1 VIのステータスバーを下方向にドラッグします。



2 「このデバイスをUSBで充電中」をタップします。



3 通知が展開されるので、再度「このデバイスをUSBで充電中」をタップします。

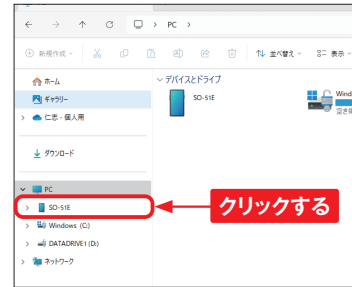


4 「USBの設定」画面が表示されるので、「ファイル転送」をタップすると、パソコンからXperia 1 VIにデータを転送できるようになります。

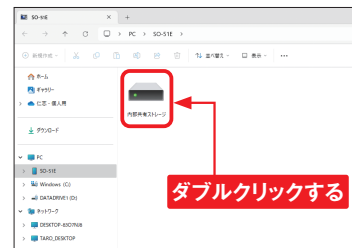


## パソコンからファイルを転送する

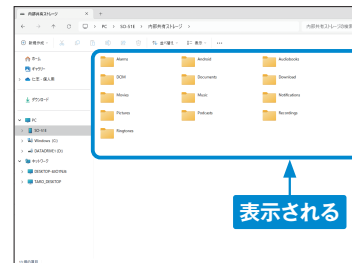
1 パソコンでエクスプローラーを開き、「PC」にある「SO-51E」をクリックします。



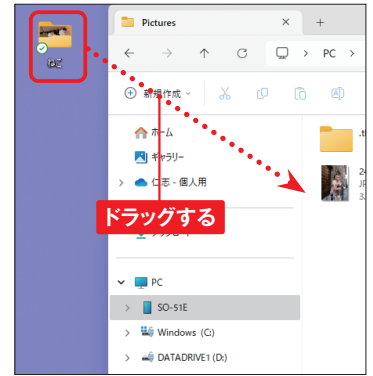
2 「[内部共有ストレージ]」をダブルクリックします。microSDカードをXperia 1 VIに挿入している場合は、「disk」と「内部共有ストレージ」が表示されます。



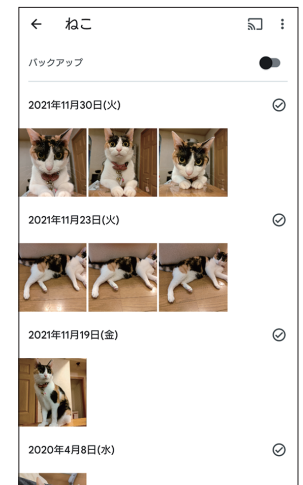
3 Xperia 1 VI内のフォルダやファイルが表示されます。



4 パソコンからコピーしたいファイルやフォルダをドラッグします。ここでは、写真ファイルが入っている「ねこ」というフォルダを「Picture」フォルダにコピーします。

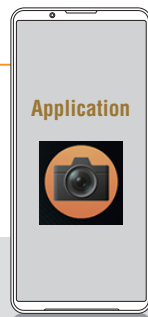


5 コピーが完了したら、パソコンからUSB Type-Cケーブルを外します。画面はコピーしたファイルをXperia 1 VIの「フォト」アプリで表示したところです。



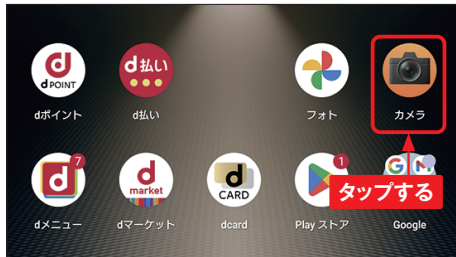
# 「カメラ」アプリで 写真や動画を撮影する

Xperia 1 VIでは、これまでの「Photo Pro」など撮影関係のいくつかのアプリが「カメラ」アプリとして統合されました。ここでは、基本的な操作方法を解説します。

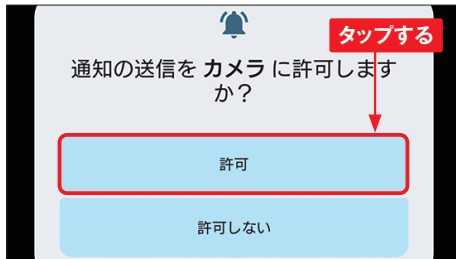


## 「カメラ」アプリを起動する

**1** ホーム画面で [カメラ] をタップします。



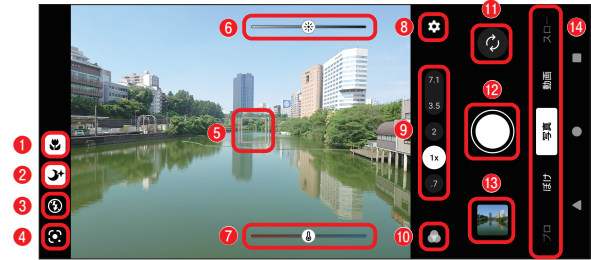
**2** 初回起動時は許可確認の画面が続くので、画面に従って進めます。



**3** 「カメラ」アプリが起動しました。



## 写真モードの画面の見方



<b>1</b>	被写体が近づいたときに自動的に超広角レンズに切り替わり、近接撮影状態になったことを示すアイコンです。タップしてオフにすることもできます。※説明のために表示しています。	<b>7</b>	タップして表示される色味を調整するバーです。
<b>2</b>	暗い場所でナイト撮影の状態になったことを示すアイコンです。タップしてオフにすることもできます。※説明のために表示しています。	<b>8</b>	タップすると「縦横比」「タイマー」「フラッシュ」のクイックメニューが表示されます。
<b>3</b>	タップしてフラッシュのモードを切り替えます。	<b>9</b>	レンズのズーム倍率を、0.7倍 / 1倍 / 2倍 / 3.5倍 / 7.1倍から変更します。
<b>4</b>	Googleレンズを起動します。	<b>10</b>	クリエイティブ。タップして、表示されたプリセットから好みの雰囲気を選んで撮影ができます。
<b>5</b>	タップして表示されるオートフォーカス枠です。タップしなくても被写体の顔を検出すると、自動的に顔の位置に表示されます。	<b>11</b>	タップするたびにメインカメラとフロントカメラを切り替えます。
<b>6</b>	タップして表示される明るさを調整するバーです。	<b>12</b>	シャッター。タップして写真を撮影します。
		<b>13</b>	直前に撮影した写真のサムネイルが表示されます。
		<b>14</b>	撮影モードを「プロ」「ぼけ」「写真」「動画」「スロー」「その他」から切り替えます。

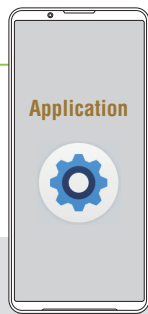
### MEMO ジオタグの有効／無効

標準では、撮影した写真に自動的に撮影場所の情報（ジオタグ）が記録されます。自宅や職場など、位置を知られたくない場所で撮影する場合は、オフにしましょう。ジオタグのオン／オフは、クイックメニューを表示→ [メニュー] → [位置情報を保存] とタップすると変更できます。



# ロック画面に通知が表示されないようにする

メッセージなどの通知はロック画面にメッセージの一部が表示されるため、他人に見られてしまう可能性があります。設定を変更することで、ロック画面に通知を表示しないようにすることができます。



## 📌 ロック画面に通知が表示されないようにする

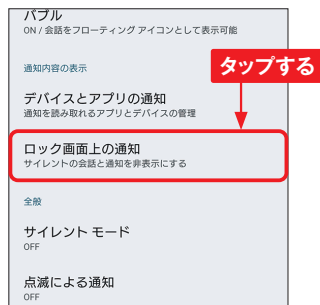
- 1 P.18を参考に「設定」アプリを起動して、[通知] をタップします。



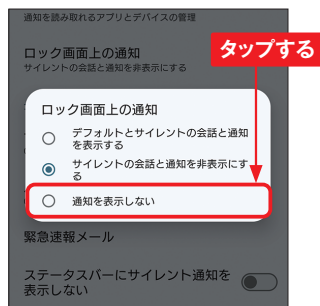
- 2 上方向にスクロールします。



- 3 [ロック画面上の通知] をタップします。

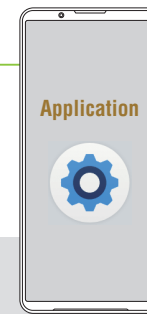


- 4 [通知を表示しない] をタップすると、ロック画面に通知が表示されなくなります。



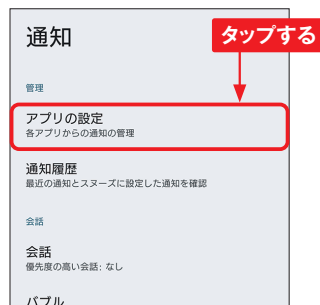
# 不要な通知が表示されないようにする

通知はホーム画面やロック画面に表示されますが、アプリごとに通知のオン/オフを設定することができます。また、通知パネルから通知をロングタッチして、通知をオフにすることもできます。



## 📌 アプリからの通知をオフにする

- 1 P.18を参考に「設定」アプリを起動して、[通知] → [アプリの設定] の順にタップします。



- 2 アプリの一覧が表示されます。通知をオフにしたいアプリ（ここでは[dメニュー]）をタップします。



- 3 選択したアプリの通知に関する設定画面が表示されるので、[○○のすべての通知] をタップします。



- 4 〇が☐になり、「dメニュー」アプリからの通知がオフになります。なお、アプリによっては、通知がオフにできないものもあります。

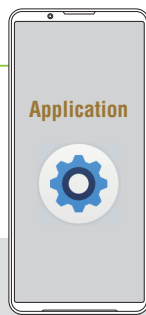


## MEMO 通知パネルでの設定変更

P.17を参考に通知パネルを表示し、通知をオフにしたいアプリをロングタッチして、[通知をOFFにする] をタップすると、そのアプリからの通知設定が変更できます。

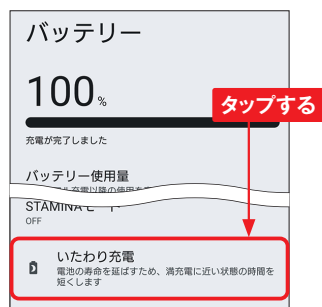
# いたわり充電を設定する

「いたわり充電」とは、Xperia 1 VIが充電の習慣を学習して電池の状態をより良い状態で保ち、電池の寿命を延ばすための機能です。設定しておくことでXperia 1 VIを長く使うことができます。



## いたわり充電を設定する

- 1 P.18を参考に「設定」アプリを起動し、[バッテリー] → [いたわり充電]の順にタップします。



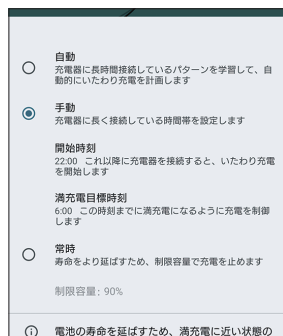
- 2 「いたわり充電」画面が表示されます。画面上部の「いたわり充電の使用」がONになっている場合はタップします。



- 3 がになり、いたわり充電機能がONになります。

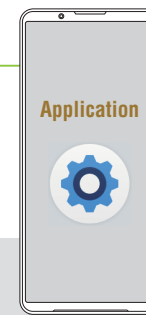


- 4 「手動」をタップすると、いたわり充電の開始時刻と満充電目標時刻を設定できます。



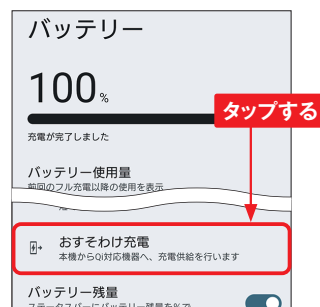
# おすそわけ充電を利用する

Xperia 1 VIには、スマートフォン同士を重ね合わせて相手のスマートフォンを充電する「おすそわけ充電」機能があります。Qi規格のワイヤレス充電に対応した機器であれば充電可能です。



## おすそわけ充電を利用する

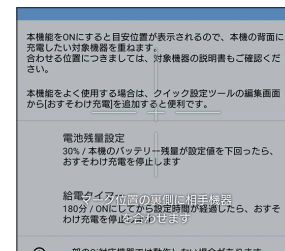
- 1 P.18を参考に「設定」アプリを起動し、[バッテリー] → [おすそわけ充電]の順にタップします。



- 2 「おすそわけ充電の使用」をタップします。



- 3 おすそわけ充電が有効になり、充電の目安位置が表示されます。相手の機器の充電可能位置を目安位置の背面に重ねると、充電が行われます。



- 4 手順③の画面で「電池残量設定」をタップすると、Xperia 1 VIに残しておくバッテリー残量を設定できます。この値を下回るとおすそわけ充電は停止します。

